



令和元年 7月 6日開所 里の駅おぐに (川井地域)

### 主な内容

#### みんなの力で地域を創る

- ・新規事業の紹介
- ・自立した事業の紹介
- ・令和元年度実施事業紹介

宮古市地域協議会の活動報告

宮古市地域イベントカレンダー



# みんなの力で地域を創る 自立事業にインタビュー



以前に地域創造基金を活用し、現在は基金を活用せず自立した事業運営を実施している「田代のおもしろプロジェクト実行委員会」実行委員長の村上裕敏さんにインタビューしました。



**田代の紅白歌合戦**  
田代おもしろプロジェクト実行委員会

宮古地域



**Q.** この事業はどのようなことをするのですか？  
**A.** 田代地域の人々を中心に、自分たちで紅白歌合戦というショーを作り上げ、内外の人に年末の風物詩として、非日常の舞台を楽しんでいただく企画です。この事業を通して、世代を超えた交流や達成感の共有を図り、強固なコミュニティと深い郷土愛の創造、心のゆたかさの地産地消をはぐくむ事業です。

**Q.** この事業のまわりからの評判、影響はどうですか？  
**A.** 歌合戦が終わると、お正月まで歌合戦の話題で地域が包まれ、お正月にビデオを見ながら、さて次の歌合戦ではどんな衣装で何を歌おうか、そこから新しい年が始まります。観に来ていただいた多くの方からも、良かった、楽しかった、そして次回を今から楽しみにしているとの言葉をいただきます。そして裏方であるスタッフへのねぎらいの言葉をいただき、それが地域にとって大きな活力になっていきます。

**Q.** 様々な団体がイベント経費の資金面に苦慮していますが、どのようにして基金を活用せず自立しましたか？  
**A.** 企画当初は機材を持ち寄ったの事業でした。その後機材を充実させる為に、2年間地域創造基金を活用させていただきました。そのおかげで、自分たちですべてのことをやれる環境になり、青年会をはじめ地域の方々の協力のもと、事業の継続ができております。とはいえ、経費は少なからず掛か

**Q.** この事業はどのようなことをするのですか？  
**A.** 田代地域の人々を中心に、自分たちで紅白歌合戦というショーを作り上げ、内外の人に年末の風物詩として、非日常の舞台を楽しんでいただく企画です。この事業を通して、世代を超えた交流や達成感の共有を図り、強固なコミュニティと深い郷土愛の創造、心のゆたかさの地産地消をはぐくむ事業です。

**Q.** この事業のまわりからの評判、影響はどうですか？  
**A.** 歌合戦が終わると、お正月まで歌合戦の話題で地域が包まれ、お正月にビデオを見ながら、さて次の歌合戦ではどんな衣装で何を歌おうか、そこから新しい年が始まります。観に来ていただいた多くの方からも、良かった、楽しかった、そして次回を今から楽しみにしているとの言葉をいただきます。そして裏方であるスタッフへのねぎらいの言葉をいただき、それが地域にとって大きな活力になっていきます。

**Q.** 事業を続けていくために必要なことは何ですか？  
**A.** まずはじめに事業を続けることが目的の事業は誰のために、何のためにやるのか、目的を明確にし、目標と成果をどうとらえるか、そこを明確にし企画立案することが大事だと思います。次に、依存しない体制づくりと人材の育成を合わせてやっていくべきだと思います。また、事業に携わる人たちがそのプロセスの中で、同じ時間を共有し、お互いを理解し、繋がりをもち、達成感を共有しあうことが事業を継続させるために必要不可欠なことだと考えます。最後に補助金はあくまでも体制づくりの支援としてとらえ、自分たちで予算の確保も検討し、動くことが、より達成感のある事業として、継続へと繋がると思います。

## 第8回「田代の紅白歌合戦2019」

■日時 令和元年12月22日(日)  
 ■場所 亀岳小学校体育館

今年もやります！  
ぜひご来場下さい！



# みんなの力で地域を創る 新規事業にインタビュー



地域創造基金は地域住民の連帯強化や地域振興のための事業に活用されています。今年度の新規事業にインタビューしました。



**元祖サッパ市**  
道の駅たろう連絡協議会

田老地域



**Q.** この事業に期待することは何ですか？  
**A.** 元祖サッパ市が定着することによって、「道の駅たろう」の知名度と認知度が高まり、ひいては田老地区の振興と活性化につながることを期待しています。

**Q.** この事業を始めようと思ったきっかけは何ですか？  
**A.** 道の駅たろうは、復興が進む田老の中心地に移転し、去年の春にグランドオープンしました。客足・売り上げ共に順調に推移し、住民の憩いの場としても、地域振興の一端を担っていると自負しています。

しかし、三陸沿岸道路の全面開通に伴い、今後は、目的型の道の駅になっていかなければ、お客様が立ち寄りやすくなるという状況になりかねません。

そのため、イベントのあるイベントが必要だと考え、「田老らしく」サッパ船を前面に打ち出した事業を始めようと思いをしました。

**Q.** 現在の事業の進捗状況はどのような状況ですか？  
**A.** 7月7日に第1回元祖サッパ市を開き、ウニ採り体験、殻つきウニ無料お振舞等を行い、お客様に喜んでいただきました。9月29日には、第2回として、サンマやキノコなどの秋の味覚を中心に物販を行うほか、ノスタルジックカーの展示や元キックボクシング世界チャンピオンの藤原敏男さん(旧田老町出身)のトークショーを行う予定です。

**Q.** どのようなことをするのですか？  
**A.** サッパ船を使って、海産物中心の物販を行うほか、様々な体験コーナーやステージイベントを開催します。

**僕らの夏祭り in 腹帯**  
腹帯夏祭り実行委員会

新里地域



**Q.** この事業を始めようと思ったきっかけは何ですか？  
**A.** 腹帯地区は、人口減少が著しい中で、まつり当日、地域が活気にあふれ、楽しい時間を過ごし、いい思い出が残ればと思ひ、事業を計画しました。

「僕らの夏祭りin腹帯」は、昨年からはじめた取り組みで、今年度から地域創造基金を活用しています。

**Q.** 今年の「僕らの夏祭りin腹帯」の様子はいかがでしたか？  
**A.** 旧腹帯小学校では、子供向けブースにおいて防災すごろくやスライムづくり、ペイントでの塗り絵、着物の着せ替え等を行いました。

腹帯駅付近会場では、来場者を対象として、カラオケ大会を2回開催しましたが、希望者が殺到し、残念ながら歌えない方も多くいました。この他にシンガーソングライターのステージや大学生によるダンス、盆踊りも行いました。盆踊りは、やぐらの周囲だけでは足りずに、内側に更に円を作って踊るほどの大盛況でした。

午前10時から午後8時までと長時間にわたり開催しましたが、最後まで大勢の方々の笑顔があふれ、大変有意義な祭りでした。

**Q.** この事業に期待することは何ですか？  
**A.** この祭りにより、地域が少しでも活性化するための一助となればと思います。また、この祭りをきっかけにスタッフとして参加いただいた関東圏の大学生へ、この田舎の良いところを知っていただき、永住していただければ更にありがたいと思います。



今年度8月までに実施された7事業についてご紹介します。



「海の日」宮古港カッターレース

宮古港カッターレース実行委員会



■開催日 7月14日(日)  
■場所 宮古市魚市場前

本事業は今回で27回目の開催となり、30チーム(うち県外6チーム、市外2チーム)の約530人の選手が参加しました。長さ9mのカッターに14人が乗り込み港内を往復する600mのコースで、力を合わせてオールを漕ぐ参加者の姿に、岸壁に詰めかけた多くの市民から大きな声援が送られていました。

9mカッターを使用している市民レベルの大会は他にはなく、今では「海のみちみやこ」を実感できる夏の風物詩です。これからも宮古のPR、水産振興とスポーツの普及に努めていきます。



宮古

僕らの夏祭り

僕らの夏祭り実行委員会

■開催日 8月11日(日)  
■場所 赤前コミュニティ消防センター前

今回で第9回目となる「僕らの夏祭り」が開催されました。

本事業は子供たちや地元の方々に笑顔届けたいという思いから「僕らの夏休み project」の学生と協働で開催しています。

当日は福島県の学生よさこいチーム「福島学生源種」の演舞、地元ゲストのバンド演奏等のステージイベント、焼き鳥やアイスクリームといった出店など、子供から大人まで幅広い年齢層に楽しんで頂ける催しを実施し、最後は毎年恒例の赤前音頭を参加者全員で踊り、来年度の開催と再会を誓いました。

来年度もたくさんの「笑顔」を届けるために企画・運営に努めて参ります。



宮古



クインテットコンサート

宮古

クインテットコンサート・第54回「音楽の夕べ」

宮古市で交響曲を演奏する会

■開催日 8月2日(金)  
■場所 薬師塗漆工芸館(やまびこ産直館となり)  
■開催日 8月4日(日)  
■場所 市民文化会館大ホール

「クインテットコンサート」では、東京カワインバグスによる展示している漆塗りの楽器での演奏、美しい音色と漆塗りの目にも鮮やかな艶のある楽器に魅せられ感動しました。

「音楽の夕べ」では、さらさら星で始まるコンサート。今年も始まるワクワクした気持ちで会場のお客様と一体感が流れていきます。第五部では小中学生をはじめとする市民によって構成された合唱団の美しい歌声とストリングスの音色に包まれて感動のひとつを過ごすことが出来ました。

プロの方々と共演することにより、心の育成と音楽水準の向上、地域文化の振興、そして市民との一体感を醸成し、市民のさらなる復興に向けた音楽の取り組みをこれからも続けていきます。



田老



復興たろう大漁まつり

たろう大漁まつり実行委員会

■開催日 5月19日(日)  
■場所 田老地区イベント広場

田老の春の風物詩である「復興たろう大漁まつり」は、田老地区の伝統文化の継承を目的とし、復興と地域の安全祈願、大漁・豊作祈願を行うまつりです。今年には震災後初めて中高生の協力で神輿を担いで地区内を巡行しました。

また、海上では強風の中、7隻の漁船による勇壮な曳き船を、会場では黒森神楽の上演を行いました。

祈願に併せ、地域住民同士または他地域の方々との交流の場を創出する目的で行ったステージでは、田老に縁のある音楽家によるジャジーでポップな演奏を堪能することが出来ました。

大漁まつりも昔とは様変わりしてきていますが、地域住民がより積極的に集い、伝統行事を次世代に引き継ぐ一翼を担う催事になれるよう、今後も継続して参ります。

おらほの復興花火大会

WARADUKA



田老

■開催日 8月11日(日)  
■場所 田老地区イベント広場

この花火大会は地域の大会として第23回目となります。震災後は東北・九州の被災地に花火を打ち上げようと寄付を募っている団体、「Light up Nippon」と地域の皆様からご協力をいただき、月命日である11日に開催しています。今年も田老地区復興への足掛かりとなるよう、地域住民同士の交流、又は他地域からの交流人口の増加を図るため、及び震災の犠牲となった方々への追悼を行うため開催いたしました。

ステージイベントでは北東北カントリーダンスチームHANAによるライオンダンス、MDSによるワイルドなヒップホップダンス、そして松本哲也の2年ぶりの貫録のライブを行い、あいにくの雨模様でしたが会場は大いに盛り上がりしました。

今回も復興への想いを込めたメッセージの読上げと共に、個人や団体から購入された花火を、Light up Nipponのご協力により19時30分全国一斉に打ち上げました。全国一斉の輪に参加することで、他地域とのつながりを、また、支えあっていることを実感できる場となりました。



(※花火色に染まる三石町)

サマーフェスタにいさと2019

サマーフェスタにいさと実行委員会



新里



■開催日 8月3日(土)  
■場所 新里トレーニングセンター

今回で21回目となる「サマーフェスタにいさと2019」を開催しました。本イベントは新里地域の夏まつりとして定着し、「魅力ある地域づくり」の一助になればと開催しているもので、多くの方々から開催を楽しみにしているという声をいただいております。

好天に恵まれ、朝から実行委員や地域の協力者と共に会場設営を行い、涼しくなりだす夕方からのイベント開始となりました。夜を彩る提灯の灯りに照らされた昔懐かしい雰囲気の中で、子供たちはジャンボ輪投げや金魚すくいなどを楽しみました。また、地域の方々によるカラオケ大会や、歌謡ステージを楽しみながら会話を弾ませ、楽しいひと時を過ごしました。イベントの最後に行なわれた大抽選会で盛り上がりはピークに達し、子供から大人まで世代を超えた交流の場となりました。

森・川自然力活用型かわい地域振興事業

川井大自然交流実行委員会

当実行委員会では、閉伊川の有効活用による観光振興と地域活性化「森・川・海と人が共生する安らぎのまち」の実現を目的に、「閉伊川釣り大会」、「木の博物館体験」、「フライフィッシング体験」の3つの事業を実施しました。

釣り大会では、前日からの雨も心配されましたが、河川のゴミ拾いを行いながらイワナ・ヤマメ、それぞれ3匹計量で釣果を競い合いました。

木の博物館体験では、自然豊かな「分館6号古代の森」をトレッキングし、フライフィッシング体験では、インストラクターや地元スタッフの指導や案内で3日間フライフィッシングを楽しんでいただきました。



川井



宮古市地域協議会の活動報告

今後の地域協議会・地域創造基金のあり方について



「地域協議会」は、住民や地域に根ざした身近な地域づくりを行うため、合併前の旧市町村ごとの活動を継続・発展させるための要として組織されました。4つの地域それぞれで、地域課題についての協議、対策事業の実施、地域創造基金事業の選考などの活動を行っています。

「地域創造基金」は、地域における住民の連帯強化および地域振興を目指し、住民の一体感の醸成に資する事業に対し、その事業経費を助成する制度です。

地域協議会は条例により期限を設けて設置された組織であり、今年度いっぱい終了となります。そのため、昨年度より各地域協議会で今後の地域協議会・地域創造基金のあり方について話し合っています。各地域とも現状と課題、どうすれば自分たちの住む地域や、宮古市全体がよりよく、住民が豊かに充実して過ごせるようになるかなどについて議論をしています。

今後、詳細について決まりましたら皆様にお知らせする予定です。

詳細について  
決まりましたら  
皆様にお知らせします。



# 宮古市地域イベントカレンダー R1.9月以降の事業紹介



令和元年度9月以降に予定されている地域創造基金事業を活用したイベントや行事などを紹介します。

※天候などの事情により、事業の中止や日程・場所などが変更になる場合があります。

月	日 程	イベント名(事業名)	開催場所	内 容	主 催	地域
9	22日(日)	オータムフェスタ in 区界高原 2019	道の駅区界高原	特産品等のPR、販売	projectかどま 実行委員会	川井
9	29日(日)	第2回 元祖サッパ市	道の駅たろう	サッパ船上での秋の味覚を中心とした物販、「藤原敏男(元キックボクシング世界チャンピオン)トークショー」、ノスタルジックカーの展示	道の駅たろう連絡協議会	田老
10	6日(日)	川井地域大運動会	川井小学校	川井地域住民総参加の大運動会	川井地域大運動会 実行委員会	川井
10	13日(日)	第73回田老地区体育大会	田老第一中学校 校庭	田老地区住民の大運動会	田老地区体育大会 実行委員会	田老
11	3日(日)	和井内ふるさと収穫祭	和井内ふるさと 会館	地域農産物、餅・団子等の販売 十割そば食堂開設・そば打ち体験 ステージイベントなど	和井内区	新里
11	3日(日)	川井郷土芸能祭	川井小学校	川井地域郷土芸能団体の活動成果 発表	川井郷土芸能団体 連絡協議会	川井
11	10日(日)	踊りフェスタ OGUINI2019	川井トレーニングセンター	文化活動の発表と交流・写真コンクール	小国地区地域づくり 委員会	川井
11	17日(日)	江繫地区収穫感謝祭	旧江繫小学校	地域の郷土芸能発表、写真・絵画 コンテスト開催	江繫地域づくり 委員会	川井
11	23日(土) ~	復興 冬のイルミネーション	旧宮古市役所前 歩道橋	イルミネーションの設置 ※2020年2月22日(土)まで 実施予定	宮古商工会議所 青年部	宮古
12	1日(日)	津軽石郷土芸能保存育成事業	津軽石公民館	郷土の歴史を学ぶ講座の開催や 郷土芸能の伝承	津軽石郷土芸能団体 協議会	宮古
1	19日(日)	ピヨカフェスティバル	宮古市総合福祉センター健やかホール	手作り工作や積み木など、親子が 遊べる場の提供	MIYAKO. Revolution21	宮古
	通年	ウェルカムフラワーが 迎える街並み創出事業	宮古駅、駅前商店街 など	ウェルカムフラワーの飾りつけ ※~11月まで実施予定	昭和通りのおかみさんもてなしたい	宮古
	通年	宮古港海戦の歴史を広く 内外に広める事業	市内各所	宮古港海戦についてのイベントや 市民向け学習会を開催	宮古港海戦の会	宮古
	通年	新里地区生涯スポーツ 推進事業	新里トレーニングセンター、新里生涯学習センター など	各種スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツを推進 スポーツ・レクリエーション祭 ビーチボールバレー大会 室内グラウンド・ゴルフ大会 各地区体育行事開催	新里地区生涯スポーツ推進協議会	新里